



ポケットーク for スクール

先生用マニュアル

Ver 1.0.1
2025/04/01

POCKETALK®

ポケットーク for スクールの利用イメージ

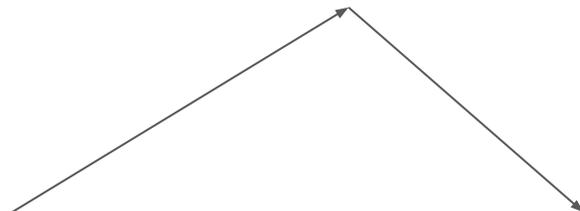


②音声クラウドに送信され、同時通訳される

＼QRを読み取るだけ！



①先生がパソコン／タブレットに繋がったマイクに話す



③生徒のパソコン／タブレットで共有ページにアクセスし、通訳結果を見る。
(生徒の発言は通訳されない)₂

先生側での操作 -利用開始-

1. 利用準備

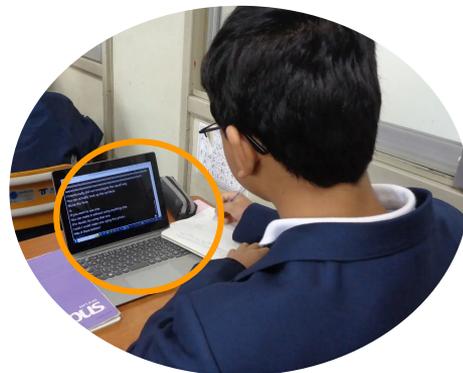
先生側で用意するもの

- iPadなどのタブレット／パソコン
- ノイズキャンセリング機能付き指向性マイク
(検証済みでおすすりなマイク例：Navibook NB200、Poly Voyager 5200)



生徒側で用意するもの

- iPadなどのタブレット／パソコン
- イヤフォン (通訳結果を音声で聞く場合)



1. 利用準備

	先生側		生徒側	
動作環境	パソコン Windows 10以降 ・Microsoft Edge ・Google Chrome macOS 13以降※1 ・Google Chrome	タブレット iPadOS 14以降※2 ・Safari iOS 14以降※2 ・Safari ・Google Chrome ChromeOS 132以降 ・Google Chrome	パソコン Windows 10以降 ・Microsoft Edge ・Google Chrome macOS 13以降※1 ・Google Chrome	タブレット Android 9.0以降※2 ・Google Chrome iOS/iPadOS 14以降※2 ・Safari ・Google Chrome ChromeOS 132以降 ・Google Chrome
ネットワーク環境※3	上り/下り：8Mbps以上 レイテンシ：100ms以内 ジッター：20ms以内		上り/下り：1Mbps以上 レイテンシ：100ms以内 ジッター：20ms以内	

※1 macOS Safariは非対応です。

※2 「PC/ブラウザの音を通訳」はご利用いただけません。[マイクに入る音を通訳]モードのみご利用は可能です。

※3 ネットワークの環境は、ネットワーク速度テストツール（例：<https://speedtest.gate02.ne.jp/>）を使って測定が可能です。

レイテンシは、「PING」という項目として表示されることもあります。

ジッターは、「Jitter」や「遅延変動」という項目として表示されることもあります。

1. 利用準備

先生側のマイクの接続方法（bluetooth接続の場合）

navibook NB200とiPadを接続する例で説明します。

- ①iPad「設定」>「Bluetooth」でBluetoothをONにする
- ②navibook NB200のペアリングモードを起動する
(丸いボタンを5秒間長押しするとランプが赤青点滅し、ペアリングモードになります。)
- ③iPad画面のデバイスリストにマイクの名前（NB200）が表示されたらタップする
- ④接続が完了したら、navibook NB200で「Device 1 Connected」と音声がかかります。



1. 利用準備

先生側のマイクの接続方法（端子でパソコンに接続する場合）

navibook NB200とWindowsパソコンを接続する例で説明します。

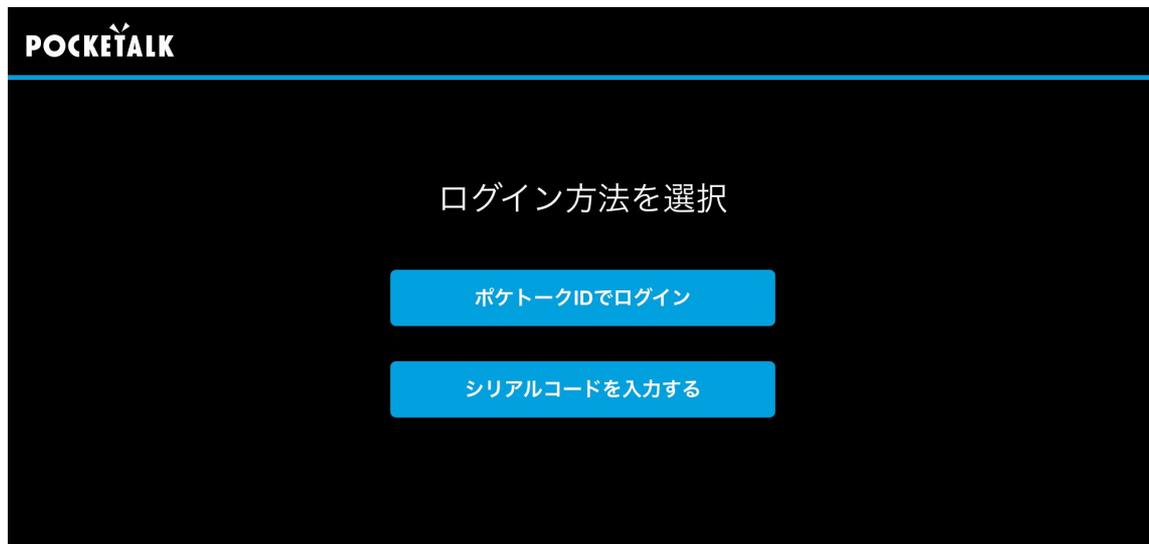
- ①同梱のBluetooth DongleをパソコンのUSBポートに差し込み、Dongleのランプが青色で点滅します。
- ②navibook NB200を起動すると自動でDongleと接続します。マイクにあるランプが青色に点灯すると接続完了です。
- ③接続が完了したら、navibook NB200で「Device 1 Connected」と音声がかかります。



2. 専用ウェブページにアクセスする

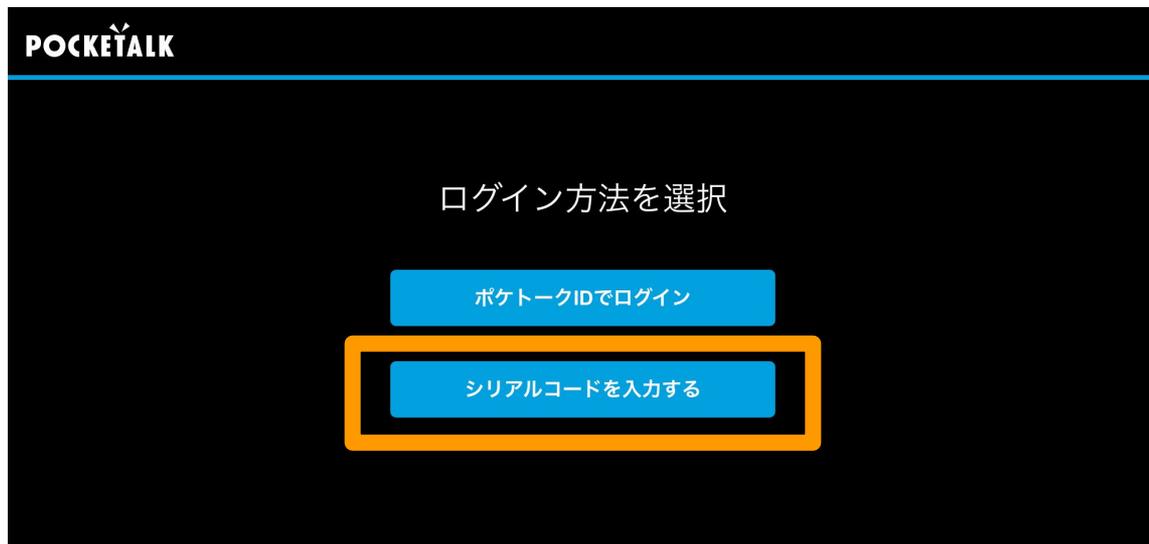
先生側で使用する端末で下記URLにアクセスします。

URL : <https://live.pocketalk.com/>



3. ログインする

「ログイン方法を選択」の画面で、「シリアルコードを入力する」を選択します。



3. ログインする

シリアルコードの欄に、ポケットーク株式会社から納品されたシリアルコードを入力後、「認証」を押します。

シリアルコードはハイフン (-) を含む、半角英数字22~25桁で入力してください。

シリアルコード

XXXXX-1111-2222-3333-4444

認証

4. 通訳する音声の選択

次の画面で「マイクに入る音を通訳」を押します。



5. 言語選択

通訳する言語を選択して、「OK」を押します。

①は通訳元言語、②は通訳先言語の設定です。

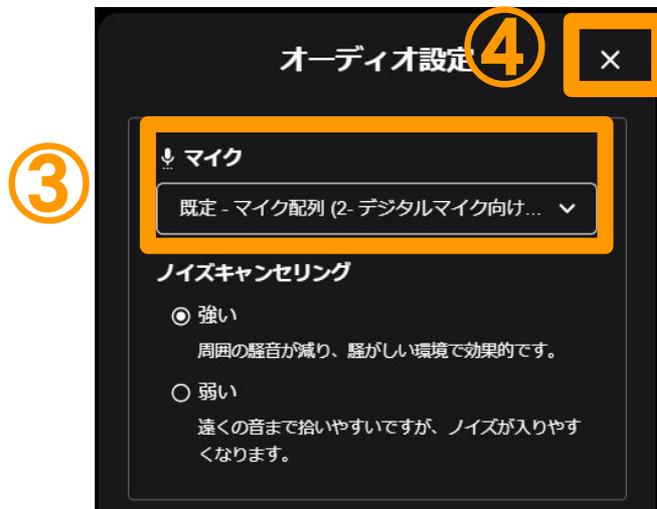


※②で選択する言語に関わらず、生徒側の画面（p.30参照）で、生徒ご自身でも言語を変更可能です。

※「双方向に通訳」はOFFのままにします。

6. マイク選択

右上のメニューから、「オーディオ設定」を選択します。
「マイク」メニューで、用意したBluetoothマイクを選択します。
「×」を選択して、元の画面に戻ります。



7. 通訳の開始

画面の下に  が表示され、通訳を開始します。



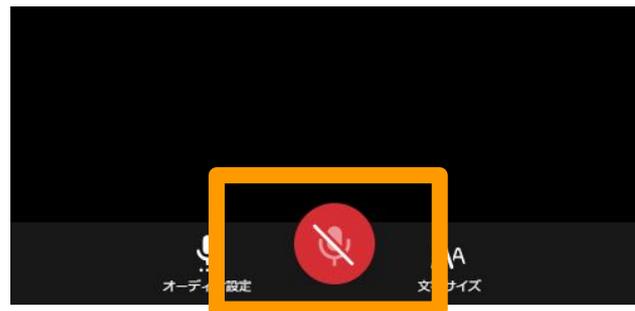
8. 通訳の停止・再開

通訳を止める場合は、を押してください。

を押すと、通訳が再開します。話していない間は通訳を止めるのがおすすめです。



通訳中



通訳停止中

9. 通訳の自動停止

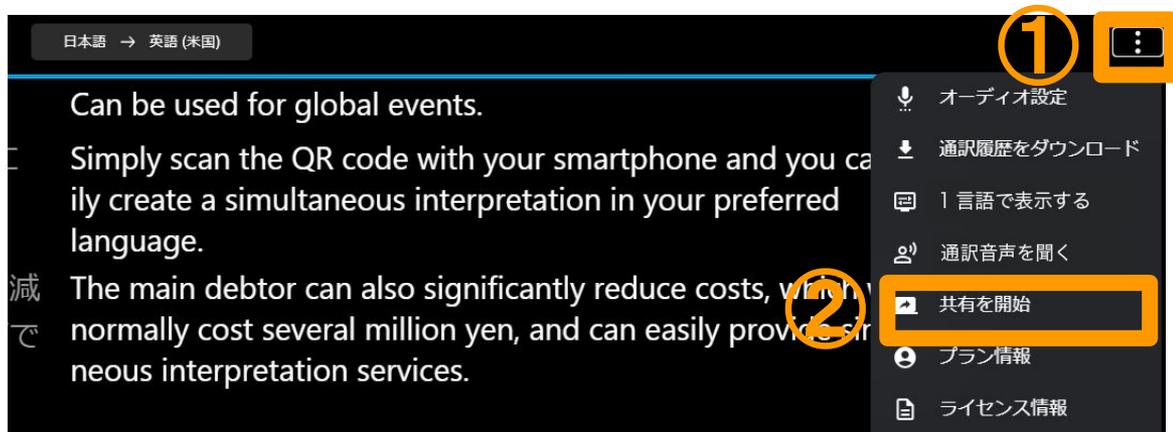
5分以上音声入力がない場合、自動的に通訳が止まり、以下の画面が表示されます。また、60分連続で通訳した場合、誤作動防止のため自動で一時停止します。

「再開」を押すと、通訳が再開されます。



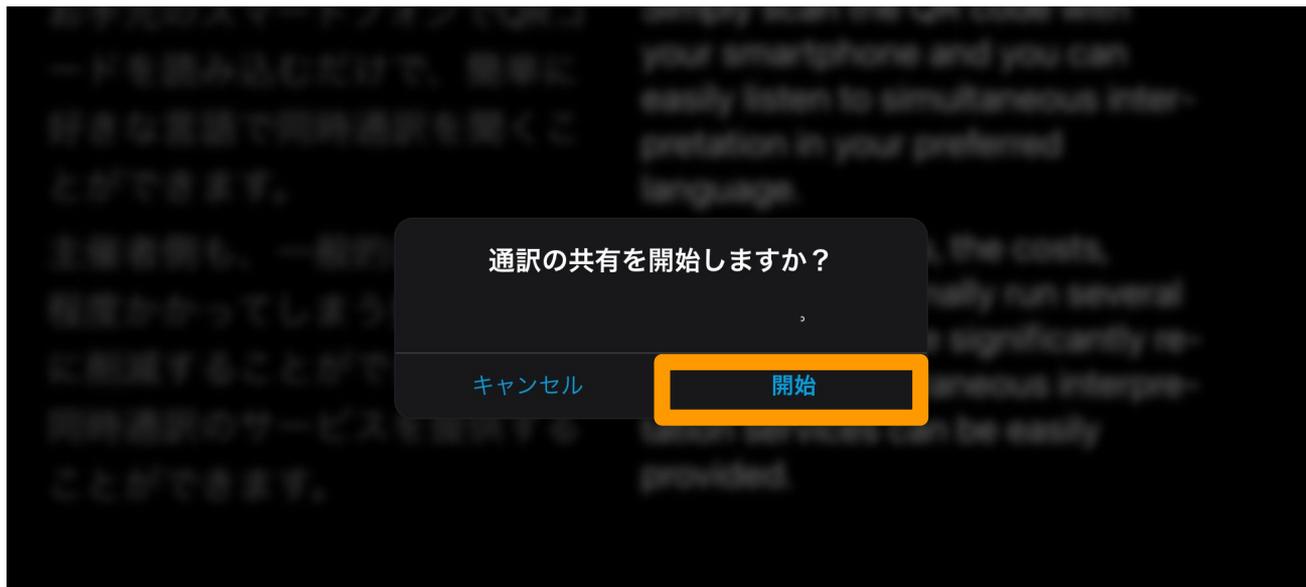
10. 生徒への通訳結果の共有の開始

生徒に通訳結果の共有を開始するために、右上のメニューから、「共有を開始」を選択します。



11. 生徒への通訳結果の共有の開始

「開始」を選択します。



12. 共有URLとQRコードの表示

生徒が通訳結果を見るURLとQRコードが表示されます。



このURLまたはQRコードを生徒に提供すると、生徒が自分のパソコンやタブレットで通訳結果を見ることができます。

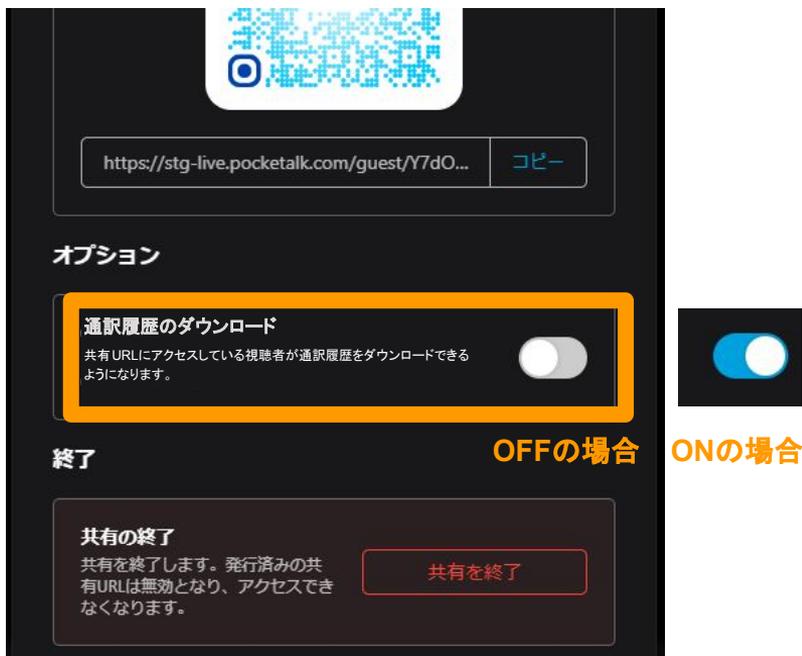
パソコンやタブレットの画面キャプチャ機能でQRコードを画像として保存し、印刷することも可能です。

共有URL・QRコードを事前に印刷した紙またはメールなどで生徒に渡すのがおすすめです。

※注意 「共有を終了」 ボタンを押すと、URLが無効になります。

13. 通訳履歴ダウンロードの許可

生徒が通訳履歴をダウンロードできる／できないの設定が可能です。



「通訳履歴のダウンロードの許可」をONにすると、生徒はご自身のブラウザで通訳履歴をダウンロードできます。

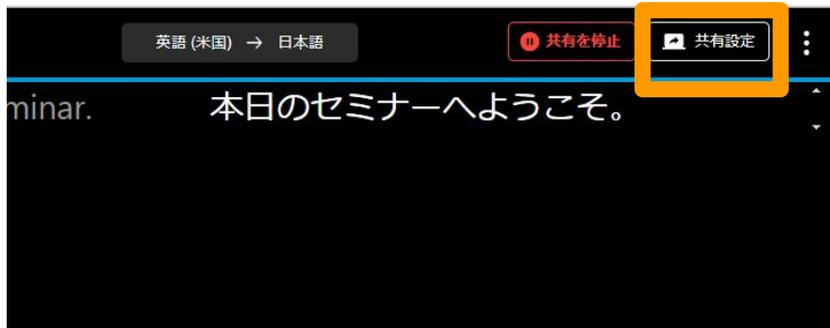
通訳の途中でも変更することができ、設定は即時反映されます。

14. 共有の設定画面について

右上の「×」を押すと、設定画面を閉じます（共有自体は止まりません）。
通訳画面の右上の「共有設定」を押すと、設定画面が表示されます。



設定画面を閉じる



設定画面を再表示

先生側での操作
- 共有を停止したい時 -

15. 共有の一時停止

授業が終わったなど共有を一時停止したい場合は、通訳画面の右上の「共有を停止」→「停止」→「OK」を押すと、共有が停止されます。



16. 共有の再開

通訳画面の右上の「共有を再開」を押して、「OK」を押すと、共有が再開されます。生徒は同じ共有URLまたはQRコードから通訳結果を見ることができます。



17. 共有の停止・再開に関する注意事項

13. 通訳履歴ダウンロードの許可の設定によって、共有を再開した際の履歴の表示方法が変わります。



許可ONの場合

共有再開後、先生と生徒の画面で停止前の通訳結果は**残ります**。



許可OFFの場合

共有再開後、先生と生徒の画面で停止前の通訳結果は**消えます**。
画面上からは消えますが、先生がダウンロードする通訳履歴には残ります。

先生側での操作

- 共有URLを無効にしたい時 -

18. 共有の終了

学年やクラスが変わるなどして、特定の共有URLが不要になった場合は、「共有を終了」を選択して、「終了」を選択します。

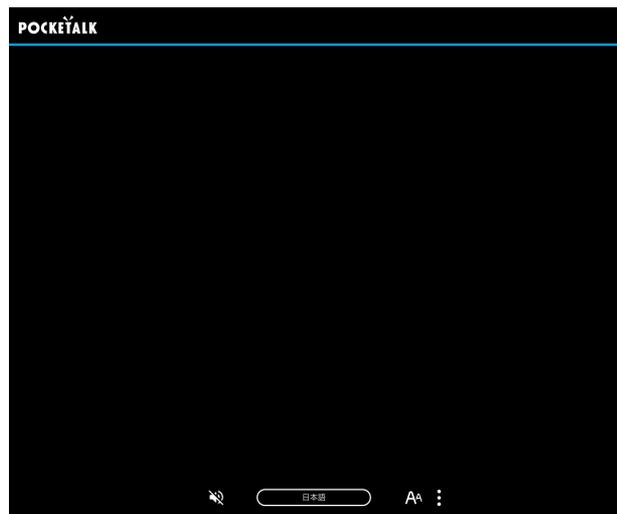
共有を終了すると、再度同じURLを使用することはできません。



生徒画面での操作

19. 生徒がアクセスする

生徒がご自身のパソコンまたはタブレットで共有URLやQRコードにアクセスすると、以下の画面が出ます。



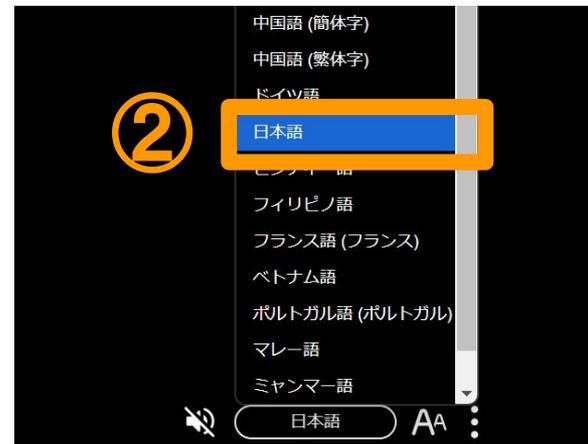
通訳開始後



20. 生徒が言語を選択する

画面下方にある言語名をタップすると、言語選択リストが表示されます。生徒それぞれで自分が通訳したい言語を選択できます。

※違う言語を何度も選択し、累計30言語を超えると通訳に遅延が生じる場合がありますので、生徒にはご自身が見たい言語のみを選択するようお伝えください。



21. 自分の言語だけ表示する

画面の下にある  を押して、「1言語で表示する」を押すと、生徒が通訳したい言語だけ表示されます。



22. 音声で聞く

生徒がご自身のイヤフォンをパソコンやタブレットに接続して、画面の下にある  を押すと、通訳結果の音声流れます。  を押すと、音声止まります。



音声OFF



音声ON

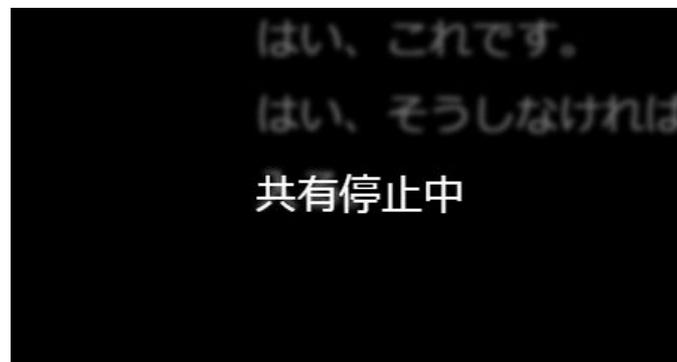
23. 文字サイズ変更

画面下部のボタン  内のスライダーから文字サイズを変更することができます。



24. 共有の停止中の生徒の画面

生徒の画面に「共有が停止されました」という表示が出ます。「OK」を押すと、「共有停止中」という表示が出ます。



25. 共有の再開後の生徒の画面

生徒の画面に「共有が再開されました」という表示が出ます。「OK」を押すと、通訳結果が表示されます。



注意事項

- 年間の利用時間上限があるサービスです ※上限超過の場合、契約期間内でもサービスが利用できなくなります
- 利用時間はホスト（教員）側の通訳ボタンがONになっている時間がカウントされます
- ブラウザを閉じる、または通訳ボタンをOFFにすれば利用時間のカウントは止まります
- 別のパソコンから同じシリアルにアクセスする場合（中学校を想定）、後からログインした方が優先されます

補足

これがあれば全てが解決する万能ツールではありません。学習理解を促進する一つのツールであり、先生方の補助が全く要らない訳ではありません。

- AIを利用しており、精度は100%ではありません（体感90%程度）
- あくまで、一斉授業で先生→生徒の一方向で伝えるツールです。
- 日本語が正しければ、おおよそ翻訳は正しいです。日本語が誤っている際は、言い直すなど運用の工夫をしていただきたいです。
- 母語であっても、生徒が知らない語彙は存在しています（例：Constitution (憲法) という語彙を習得していない生徒も居る） その場合、残念ながら生徒は理解出来ません。どうしても分からない場合は「国の法律の中で最も重要なもの」などの言い換えが必要です。
- 話す際には、特段話し方を変える必要はありませんが、「やさしい日本語」を使うと必然的に翻訳精度は高くなります。

FAQ

FAQ

質問：事前に共有URLを発行するには？

回答：事前に利用開始の手順を実行すれば、共有URLとQRコードを発行できます。

「共有の終了」ボタンを押さなければ、通訳を停止したりブラウザを閉じたりしても、URLとQRコードは変わりません。

FAQ

質問：共有URLは維持されるか？

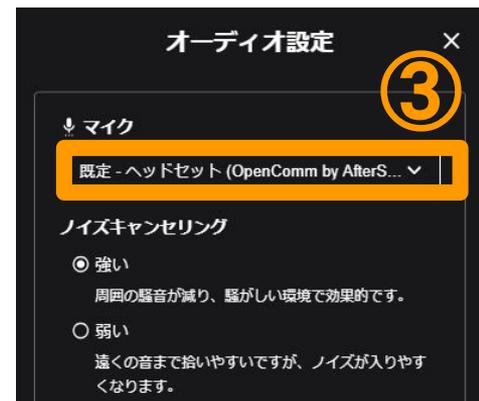
回答：「共有の終了」ボタンを押さなければ、共有画面からトップ画面に戻ったり、ブラウザを閉じたりしても、共有URLは変わらず維持されます。

FAQ

質問：接続したマイクの音を認識しない／接続したマイクではなく、パソコンまたはiPad本体のマイクから拾っている

回答：以下をご確認して回復するかお試しください。

- ・マイクの電源が切れているか、電源が入っているか
- ・パソコン／タブレットのBluetoothがONになっているか
- ・ポケットトーク for スクールの画面右上のメニューボタン - [オーディオ設定] - [マイクアイコン] で使用中のマイクが設定されているか
- ・利用中のブラウザの設定でマイクの使用が拒否されていないか



FAQ

質問：通訳精度が悪い

回答：通訳の精度が悪い場合、以下の原因が考えられます。状況に応じてお試しください。

- ・マイクのノイズキャンセリング機能が、話の冒頭の音声を認識しない場合があります。しばらく話していなかった後に話し始める際は、「ええ」や「あの」などの言葉を発してから本題に入ると、認識されやすくなります。
- ・マイクと口元の距離を近づけることで、よりクリアな音声を拾うことができます。

FAQ

質問：通訳履歴を保存したい

回答：通訳開始後、右上のメニューから、

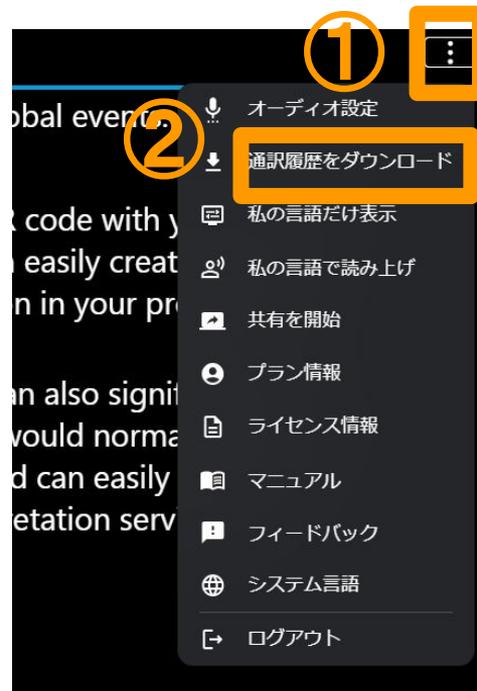
「通訳履歴をダウンロード」を選択し、

「通訳履歴を残す」を「ON」にしておいてください。

通訳が終わった後「通訳履歴を

ダウンロード」を押すと、

通訳履歴を保存できます。



FAQ

質問：保存できる通訳履歴の期間は？

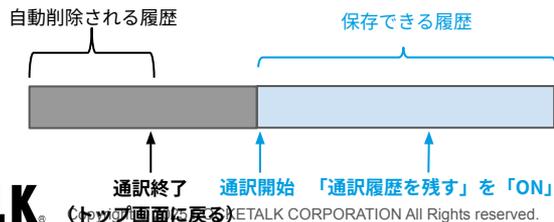
回答：保存できる通訳履歴の期間は以下のとおりです。

- 「通訳履歴を残す」が常に「ON」の場合



前日の履歴まで保存可能です。

- 通訳の途中で「通訳履歴を残す」を「ON」にした場合



今回通訳開始した後の履歴のみ保存可能です。

「ON」にする前に画面に出ている履歴も、保存できます。

FAQ

質問：生徒が通訳履歴をダウンロードすることはできるか？

回答：

先生側で、生徒で通訳履歴をダウンロードできるかの設定が可能です。

FAQ

質問：途中で「通訳履歴ダウンロードの許可」を変更した場合、生徒がダウンロードできる通訳履歴はどうか？

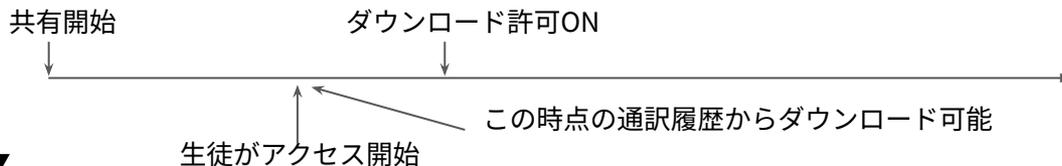
回答：

許可する/しないが即時反映されます。

途中でONからOFFに変更した場合、ダウンロード自体ができなくなります。

途中でOFFからONに変更した場合、それまでの通訳履歴については、生徒のブラウザ上に表示されている通訳履歴のみダウンロードすることができます。

例：許可OFFで開始して途中から許可ONにした場合



FAQ

質問：消費データ量は？

回答：以下は参考値です。ネットワーク環境によって変わる可能性があります。

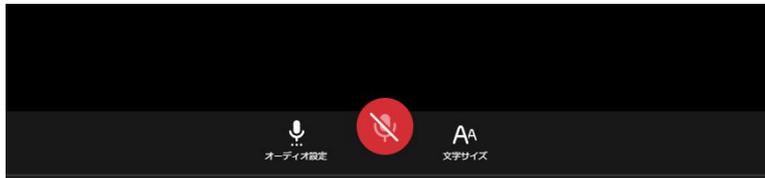
	先生側	生徒側
音声読み上げなし	約200MB / 1時間	約5MB / 1時間
音声読み上げあり	約300MB / 1時間	約100MB / 1時間

FAQ

質問：音が入らない

回答：通訳が止まっているか（画面下のボタンが  になっていないか）ご確認ください。
 になっている場合、押すと通訳が開始します。

画面下のボタンが  になっているが音が入らない場合は、ページのリロードをお試しください。



ボタンがこの表示の場合は通訳停止中

FAQ

質問：共有URLやQRコードを変更したい

回答：

一度現在の共有URLを終了（p.28参照）してから、再度共有を開始する（p18-20参照）と、新しい共有URLとQRコードが発行されます。

FAQ

質問：「サーバー混雑」というエラーが出たがどうするとよいか？

回答：アクセスが一時的に集中している可能性がありますので、しばらくお待ちいただき再度お試しください。

何回も同じメッセージが表示される場合は、「プロキシの設定」が原因であることが考えられます。ネットワークのプロキシサーバーの設定が必要です。情報システム担当に、以下のURLをプロキシサーバーの接続許可リストに追加するよう依頼してください。

1. pt-v.com
2. firebase.googleapis.com
3. identitytoolkit.googleapis.com
4. securetoken.googleapis.com
5. www.gstatic.com
6. pocketalk-handsfree.firebaseio.com
7. pocketalk-handsfree-pro.firebaseio.com
8. www.googleapis.com
9. firestore.googleapis.com
10. pay.pocketalk.com
11. account.pocketalkcenter.com
12. www.pocketalkcenter.com
13. live.pocketalk.com
14. auth.pocketalk.com
15. auth-page.pocketalk.com

POCKETALK®